



ぶっく★まーく

編集スタッフのおすすめ



このコーナーでは、情報・図書コーナーの中から、本紙スタッフがピックアップした本を紹介しています。

この他の本も、ぜひご利用ください。※書籍下の番号はセンターでの検索番号です。



ADHD・アスペ系ママ へんちゃんのポジティブライフ - 発達障害を個性に変えて
2009年 明石書店
笹森 理絵 (著)

発達障がい診断を受けて、生まれ変わった気がするという著者。読者へ「いつも自分を好きでいて、一生懸命生きて」と、当事者の世界を明るく楽しく語ります。(かかし)

[700-2]



国際比較にみる世界の家族と子育て
2010年 ミネルヴァ書房
牧野カツコ・渡辺秀樹・船橋恵子・中野洋恵 (編、著)

過去2回の国際比較調査をもとに研究者たちが日本の家庭教育の特徴を探る。日本の父親が子どもと接する時間が短すぎる問題は、全く進展なし。これでいいの?(ルナ)

[900-6]



絲的ココロエ
「気の持ちよう」では治せない
2019年 日本評論社
絲山 秋子 (著)

双極性障がい(躁うつ病)を発症し20年間向き合ってきた著者。加齢や発達障がいなどの話題に触れながら色々な場面でのこの病との付き合い方を論理的に綴る。(かかし)

[1100-3]



ショートショートドロップス
2019年 キノブックス
新井 素子 (編)

ショートショートは最後の一文、一言まで気が抜けない。15人の女流作家のいろいろな味の、色とりどりのお話のドロップスが詰まった缶詰。あなたのお好みはどれ?(ルナ)

[1200-2]



阪急電車
2008年 幻冬舎

有川 浩 (著)

片道わずか15分、8駅だけで結ばれている阪急今津線。全国的にはメジャーでないけれど、失恋、出会い、旅立ちなどの乗客それぞれの人生を乗せて、出発進行!(みっと)

[1200-2]



子どもの通学支援マップ
2006年 岩崎書店

横矢 真理 (監修)

小学校にあがる春、子どもの行動範囲が広がる機会に、親子で歩いて危険と安全を確認。こういう時はどうするの?子どもが自分をまもる力を身につけるサポートに。(ぽっと)

[2000]

新着図書情報(一部抜粋)

図書名	検索番号	著者	出版社
防犯・防災ひとり暮らしのあんしんBOOK	200-4	セコム・女性の安全委員会 (著)	大和書房
よかれと思ってやったのに 男たちの「失敗学」入門	500-2	清田 隆之 (著)	晶文社
「アンコンジャス・バイアス」マネジメント 最高のリーダーは自分を信じない	800-2	守屋 智敬 (著)	かんき出版
むらさきのスカートの女	1200-2	今村 夏子 (著)	朝日新聞社
大統領を動かした女性ルース・ギンズバーク	2000	ジョナ・ウィンター (著) 他	汐文社

編集後記

「雨? 身体、冷たい、心臓も、冷たいな。明け方に突然襲ってきた痛みと苦しみ。呻き声を発する前に何とかして、本紙の制作状況を伝えなければ…。信頼する仲間へのメール送言を確認し終ると同時に、私はその場に崩れ落ちました。薄らぎそうな意識のなかで心に浮かんできたセンターの本たちや紹介文章の数々。思い出を追いながら、ゆっくり起き上がりました。そして、その後の手廻り実働体制に守られて私の心臓は再び活動を始めました。さて、今号のテーマは「花」。牛ある限り懸命に咲き続ける花々に想いを託した紙面を、どうぞ、お手元に。(みっと)